

平成30年度

事 業 報 告 書

公益財団法人 やまぐち産業振興財団

平成30年度事業報告書 目次

I 概況	1
II 実施事業の概要	2
1 管理運営	2
(1) 理事会	
(2) 評議員会	
(3) 賛助会員	
(4) 監査	
(5) 基金	
(6) 役職員の状況	
2 経営課題に係る相談・支援	4
ア 中小企業等総合相談事業	
(1) 中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業（よろず支援拠点）	
(2) 総合相談体制整備事業	
(3) 経営・技術診断助言事業	
イ 中小企業再生支援・事業引継ぎ支援事業	
(1) 中小企業再生支援事業	
(2) 経営改善支援センター事業	
(3) 事業引継ぎ支援センター事業	
ウ 事業承継・世代交代集中支援事業	
(1) プッシュ型事業承継支援高度化事業	
3 経営・技術等に係る情報の収集・提供及び情報化の支援	7
ア 情報収集・提供事業	
(1) 情報提供事業	
(2) 企業支援情報整備事業	
イ 中小企業等の情報化促進事業	
(1) 情報化促進事業	
4 経営・技術等の人材育成	8
ア 経営・技術等の人材育成事業	
(1) 科学技術普及啓発事業	
(2) 経営意識向上研修事業	
(3) 経営管理・技術研修事業	
(4) 産業人材創造事業	
5 設備投資の支援	14
ア 設備貸与事業	
(1) 小規模企業者等設備貸与事業	
(2) 新事業活動支援設備貸与事業	

(3) 旧設備資金貸付事業等に係る債権管理	
6 創業及び事業化の促進	16
ア 製品等の評価(目利き)に関する事業	
(1) やまぐちビジネスプラン評価推進事業	
(2) 展示会等開催事業	
イ 創業・事業化支援コーディネート事業	
(1) 事業化支援事業	
(2) やまぐちIoT導入促進事業	
(3) ふるさとやまぐち起業家づくり支援事業	
(4) 女性創業サポート事業	
(5) 首都圏在住者向け創業セミナー	
(6) クラウドファンディング活用促進事業	
(7) 創業チャレンジ総合支援事業	
(8) 創業補助金フォローアップ事業	
ウ 中小企業等投資支援事業	
(1) ベンチャー企業支援事業	
(2) ファンド投資支援事業	
7 販路開拓の支援	21
ア 下請取引あっせん事業	
(1) 下請取引あっせん事業	
(2) 地域中核企業創出・支援事業	
イ 販路開拓・販路拡大促進事業	
(1) 環境関連製品販路開拓事業	
(2) 販路開拓支援事業	
(3) 次世代産業クラスター構想推進事業	
(4) 航空機・宇宙機器産業参入促進事業	
(5) チャレンジやまぐち中小企業総合支援事業	
(6) グローバルビジネス総合支援事業	
8 技術研究開発等の支援	35
ア 新製品の研究開発等に関する助成等事業	
(1) 中小企業活力向上促進事業	
(2) メカトロ技術センター運営事業	
(3) 債務保証事業	
9 技術交流・技術移転の促進	36
ア 知財活用支援事業	
(1) 知財総合支援窓口運営事業	
(2) 中小企業等知財支援事業	
(3) 中小企業等外国出願支援事業	
事業報告の附属明細書	37

I 概況

平成30年度の我が国経済は、緩やかな回復基調が続いておりましたが、後半にきて世界的な景気減速の影響を受け、景況感悪化の傾向が感じられるとされています。

山口県では、「活力みなぎる山口県」の実現に向けた県づくりへの行動を加速するために、平成30年10月に「やまぐち維新プラン」を策定されました。

こうした中、当財団では国、県の施策と連携しながら、第3期中期経営計画の最終年度である、平成30年度は次のような事業に取り組みました。

1 支援内容の重点化

県内全域を対象に、中小企業振興施策を総合的に実施する中核的な支援機関として、経営革新や販路開拓、新分野進出、技術開発など、中小企業の発展・成長段階に応じた総合的な支援を実施してまいりました。それに加えて財団の強みを活かし、県内企業に期待される更なる支援を次のとおり重点化し、事業を行いました。

(1) 総合的相談窓口支援

あらゆる経営課題に対応する「山口県よろず支援拠点」、事業引継ぎや創業を支援する「山口県事業引継ぎ支援センター」、知的財産に係る課題を解決する「山口県知財総合支援窓口」などの既存の支援機能に加え、中小企業の生産性向上や産業人材育成に資する「生産性向上・人材創造拠点」の設置、海外にマーケットを求める企業の相談対応のため「海外展開支援拠点」を設置し各支援を実施しました。

(2) 新商品・新技術等の販路開拓支援

新商品開発による市場参入など事業化を促進するため、展示会出展や商談会開催による販路開拓の支援を行いました。

2 経営基盤の安定

財団の経営基盤を安定させ継続的に事業運営を行うため、財源の確保対策や物件費の削減に努めるとともに、経費充当財源となる国等の事業に取り組みました。

II 実施事業の概要

1 管理運営

(1) 理事会

区分	開催日	場所	議事
平成30年度 第1回理事会	平成30年 5月29日	山口市 翠山荘	(報告) ・平成29年度業務執行状況報告 ・第三期中期経営計画進捗状況報告 ・財団事務所の移転について (議案) ・平成29年度事業報告書及び収支決算書について
平成30年度 第2回理事会	平成30年 11月19日	山口市 山口 グランド ホテル	(報告) ・平成30年度業務執行状況報告 (重点事業の進捗) (議案) ・平成30年度収支予算の補正について ・財団事務所の移転について
平成30年度 第3回理事会	平成31年 3月26日	山口市 翠山荘	(報告) ・平成30年度業務執行状況報告 ・第四期中期経営計画の策定方針について ・財団事務所の移転について (議案) ・平成30年度収支予算の補正について ・2019年度基金の処分について ・2019年度事業計画及び収支予算について ・2019年度資金の借入について ・2019年度組織変更と規程変更について ・2019年度評議員会の招集について

(2) 評議員会

区分	開催日	場所	議事
平成30年度 評議員会	平成30年 6月15日	山口市 翠山荘	(報告) ・平成29年度業務執行状況報告について ・平成29年度事業計画書及び収支予算書について ・第三期中期経営計画進捗状況について ・平成30年度事業計画及び収支予算書について ・財団の事務所移転について (議案) ・評議員会会長の選任について ・理事の選任について

(3) 賛助会員

当財団の事業の維持・強化を図るため、賛助会員制度(年会費1万円)を設けており、平成30年度は、373社の加入があった。

(4) 監査

監事監査

日 時 令和元年5月20日(月)14:00~15:00
事 項 平成30年度事業報告及び決算報告

(5) 基金

平成31年3月31日現在における財団の基金の額は、次のとおりである。

① 基金区分別

(単位:千円)

基 金 区 分	出 捐 金	剩 余 金 繰 入 額	合 計
1 基本財産	522,540	70,513	593,053
2 債務保証基金	72,350	38,291	110,641
3 研修指導・調査研究基金	544,360	0	544,360
4 研究開発助成基金	186,800	0	186,800
5 地域科学技術振興基金	537,000	0	537,000
合 計	1,863,050	108,804	1,971,854

② 出捐者区分別

(単位:千円)

区 分	金 額	割 合
県	997,000	50.6%
市 町 村	324,550	16.4%
民 間	302,000	15.3%
	239,500	12.2%
	541,500	27.5%
剩 余 金	108,804	5.5%
合 計	1,971,854	100.0%

(6) 役職員の状況

役員数(うち地方公共団体出向者・退職者)	役員平均年齢	役員の平均年収
12名(1名)	62.5歳	443千円
職員数(うち地方公共団体出向者・退職者)	職員平均年齢	職員の平均年収
31名(3名)	50.8歳	4,441千円

2 経営課題に係る相談・支援

ア 中小企業等総合相談事業

(1) 中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業(よろず支援拠点)

中小企業・小規模事業者の様々な経営課題を解決するため、具体的アドバイス、支援機関等の連携促進を行う「山口県よろず支援拠点」を設置し、チーフコーディネータ及び9名のコーディネータが、既存の支援機関では十分に解決できない経営相談に対する「総合的・先進的経営アドバイス」、事業者の課題に応じた適切な「チーム編成を通じた支援」「的確な支援機関等の紹介」等の支援を行った。全国本部が実施した相談者満足度調査では全国7位の高評価となった。

(ア) 相談の状況

相談対応件数は、対前年比で約1.22倍の5,183件となった。内訳をみると、施策活用(ミラサポ専門家派遣、ものづくり補助金等)に関する相談が20.0%で最も多く、IT(情報発信)(ホームページ、SNS等)18.7%次いで経営知識(開業手続、経理・会計等)10.9%、の順の相談割合となっている。

相談内容	相談対応件数	割 合
施策活用	1,035	20.0%
IT(情報発信)	971	18.7%
経営知識	565	10.9%
販路提案	463	8.9%
広報戦略	334	6.5%
事業計画策定	334	6.5%
広告デザイン	290	5.6%
資金繰り	258	5.0%
商品開発	204	4.0%
市場設定	180	3.5%
現場改善・生産性向上	127	2.5%
商品デザイン	89	1.7%
雇用労務	85	1.6%
法律	59	1.1%
IT(内部管理)	48	0.9%
市場調査	42	0.8%
知的財産	30	0.6%
海外展開	2	0.0%
地域資源活用	2	0.0%
事業連携	1	0.0%
その他	64	1.2%
計	5,183	100.0%

(イ) 相談者の業種別内訳

相談者数は910事業者となり対前年比1.06倍、業種別にみると製造業25.9%、サービス業23.1%で半数近くを占め、小売業10.0%、建設業9.7%、宿泊業・飲食業8.0%の順となっている。

業種	相談者数	割合
製造業	236	25.9%
サービス業	210	23.1%
小売業	91	10.0%
建設業	88	9.7%
宿泊業・飲食業	73	8.0%
農業・漁業・林業	42	4.6%
卸売業	42	4.6%
医療・福祉	29	3.2%
運輸業	24	2.7%
情報通信業	14	1.5%
生活関連サービス業、娯楽業	7	0.8%
金融業・保険業	6	0.7%
サービス業(他に分類されないもの)	4	0.4%
不動産業、物品賃貸業	1	0.1%
運輸業、郵便業	1	0.1%
その他	42	4.6%
計	910	100.0%

(2) 総合相談体制整備事業

中小企業等に対する支援施策を一貫して管理するため、総合経営支援部長をプロジェクトマネージャーとし、同部職員4名をサブマネージャーとして配置し、よろず支援拠点と連携して、相談・助言・情報提供・支援機関の紹介などを行った。

(ア) 情報提供事業

中小企業及び商工関係団体等に役立つ情報を収集・創出し、ホームページで随時情報提供を行った。

(イ) 企業支援情報整備事業

中小企業等への指導・支援内容等をデータベース化し、財団内での情報の共有化を図り、中小・ベンチャー企業等にきめ細かい総合的な支援を行うための企業カルテシステムの管理・運営を行った。

- ・現在の登録企業数：9,881社

(3) 経営・技術診断助言事業

創業者や経営の向上を図る中小企業が抱える種々の問題に対して、民間の専門家を派遣し、個別に支援を行った。

- ・派遣企業数：14企業
- ・派遣回数：78回
- ・主な支援要請内容：新製品開発支援、HP作成支援、販路開拓支援
経営改善計画支援等

(ア) 専門家派遣企業審査選定委員会

専門家派遣企業審査選定委員会を開催し、経営の向上を図る中小企業等の求めに対して、経営、技術、情報化等に係る診断・助言を行う専門家派遣の適否についての審査を行った。

委員会開催状況

- ・開催回数：11回
- ・派遣申請数：14企業
- ・派遣決定数：14企業

イ 中小企業再生支援事業・事業引継ぎ支援事業

(1) 中小企業再生支援事業

中小企業の経営破綻を未然に防止するため、「山口県中小企業再生支援協議会」を設置し、中小企業に対する相談対応並びに、新規事業分野への転換、販路開拓、合理化によるコスト削減等を目的とする再生計画策定支援等を行うことにより、中小企業の再生を支援した。

(ア) 支援業務部門

統括責任者として再生プロジェクトマネージャー1名、これを補佐する統括責任者補佐として金融機関からの現役出向者1名を含む再生サブマネージャー4名、事務職員2名の計7名の体制にて、個別の事案に対応した再生支援を行った。

(イ) 事業実績等

新規相談企業数	26企業(第一次対応、累計612企業)
相談延べ件数	65件(第一次対応、累計3,437件)
再生計画策定支援完了企業数	17企業(第二次対応、累計257企業)
雇用確保数	286名(累計7,567名)
バンクミーティング開催回数	二次対応移行バンクミーティング 19回(持ち回り含む) 計画策定完了バンクミーティング 18回(持ち回り含む)

(2) 経営改善支援センター事業

再生支援協議会内に「山口県経営改善支援センター」を設置し、センター長1名、専門相談員2名、事務職員1名により、経営革新等支援機関の中小企業への経営改善計画及び早期経営改善計画の策定支援に要する費用の一部負担を行い、中小企業の経営改善・事業再生を促進した。

- ・経営改善計画策定支援利用申請件数 34件
- ・早期経営改善計画策定支援利用申請件数 47件

(3) 事業引継ぎ支援センター事業

山口県の後継者不在率が75.0%と全国ワースト2位であるという現状を踏まえ、「山口県事業引継ぎ支援センター」の専門相談員を3名増員し、統括責任者1名、専門相談員6名の7名体制とした。また、商工会議所、金融機関等との連携を強化した結果、昨年度を上回る実績を挙げることができた。

- ・相談件数：262件（前年比+92件）
- ・譲渡件数：105件（前年比+26件）
- ・成約件数：20件（前年比+6件）

ウ 事業承継・世代交代集中支援事業

(1) プッシュ型事業承継支援高度化事業

当該事業は、平成29年度から新たに始まった事業であり、当財団においては、平成30年4月より「山口県事業引継ぎ支援センター」が、事業引継ぎ支援事業と兼務で運営している。

平成30年6月に山口県と「山口県事業引継支援戦略」を策定、県内の各市町村、商工会議所、商工会、金融機関、経済関係団体計42機関が構成機関となり、当センターと連携しながら事業承継を推進している。

当事業の狙いは、経営者に対し、事業承継に対する必要性、重要性の気づきを与えることを第一義としており、構成機関に対し、対面ヒアリングの実施を促すと共に、「地域の支援者同士が個別企業支援で連携できる地域プラットホームの確立」を目指し、県内における専門家の育成により、事業承継ネットワークの構築を推進している。

当面の目標としては、事業承継診断実施件数が各都道府県に割り振られており、山口県においては550件であったが、県内を4地区に分けたブロック推進、定期出張相談会の実施、セミナーの開催を含めた各支援機関の活動の結果、目標を大きく上回ることができた。

- ・事業承継診断件数：1,362件（目標比+812件）

3 経営・技術等に係る情報の収集・提供及び情報化の支援

ア 情報収集・提供事業

- (1) 情報提供事業【再掲 5頁】（総合相談体制整備事業で実施）
- (2) 企業支援情報整備事業【再掲 5頁】（総合相談体制整備事業で実施）

イ 中小企業等の情報化促進事業

- (1) 情報化促進事業【後掲 10頁】（経営管理・技術研修事業で実施）

4 経営・技術等の人材育成

ア 経営・技術等の人材育成事業

(1) 科学技術普及啓発事業

(ア) ジュニア科学教室

21世紀を担う青少年に広く科学技術に触れあう場を提供する「夏休みジュニア科学教室」の開催を支援した。定員の約3倍の申込みがあった。

- ・開催回数：18回
- ・開催場所：6市(宇部市、山陽小野田市、山口市、周南市、下関市、長門市)
- ・主 催：夏休みジュニア科学教室実行委員会
(事務局：(公財)やまぐち産業振興財団)

開催日	場所	参加者数	内容・協力機関
平成30年 7月21日	宇部市	23	セメントでフィギュアを作ろう～科学と経済から見るセメント～ ・(株)宇部興産(建設資材カンパニー技術開発研究所)
平成30年 7月22日	周南市	17	金めっきと銅めっきの実験 ・徳山工業高等専門学校
平成30年 7月28日	周南市	14	塩化カルシウムの化学 ・(株)トクヤマ
平成30年 7月28日	山口市	22	紙で正多面体を編もう ・山口大学理学部
平成30年 8月1日	宇部市	16	熱と光に関わる不思議な現象を体験しよう！ ・セントラル硝子(株)化学研究所
平成30年 8月2日	山陽小野田市	32	わくわくEスクール／発電の仕組みと特徴 ・中国電力(株)新小野田発電所
平成30年 8月3日	宇部市	27	お菓ができるまで －ホタルの発光から学ぶ身近な化学反応－ ・協和発酵キリン(株)宇部工場
平成30年 8月5日	宇部市	27	身近な科学現象～たまごを使った科学実験～ ・宇部工業高等専門学校
平成30年 8月6日	長門市	19	じっくり学ぶ熱 2時間コース ・三菱電機(株)人材開発センター
平成30年 8月9日	宇部市	16	微生物の力でピザを作つてみよう ・宇部フロンティア大学短期大学部
平成30年 8月10日	下関市	25	早く走る船を作ろう ・三菱重工業(株)下関造船所

平成30年 8月18日	周南市	18	重曹とクエン酸を使った実験 ・東ソー(株)TRY!
平成30年 8月21日	宇部市	27	科学鑑定を体験してみよう ・山口大学医学部
平成30年 8月22日	宇部市	41	スクイーク (Squeak) でプログラムを作ってみよう！ ・山口大学工学部
平成30年 8月25日	山口市	15	気象のおもしろ実験－雲ができる仕組みを知ろう！ ・山口大学農学部
平成30年 8月26日	山陽小 野田市	17	真空の不思議 ・山陽小野田市立山口東京理科大学
平成30年 8月30日	宇部市	15	微生物燃料電池の製作及び土壤中で活動する菌群の観察 ・(地独)山口県産業技術センター ※午前・午後実施
参加人数計	371		

(イ) 県内小学生向け副読本「山口県の工業」の改訂

山口県の工業の状況や歴史等について、分かりやすくまとめた副読本の改訂を行った。

(ウ) 青少年育成事業

青少年の創造力育成を目的として、県下7つの少年少女発明クラブによる「山口県少年少女発明クラブ活動推進協議会」の運営を支援した。

○会議等の開催状況

- ・協議会開催：1回(平成30年4月24日)
- ・担当者会議開催：2回(平成30年5月23日、12月12日)

(2) 経営意識向上研修事業

企業経営における経営意識の向上を目的に、知的財産に関する知識習得と県内優良企業の独自の取り組みを紹介するため、工場見学を開催した。

また、中小企業の会計に関する意識の向上を図る啓蒙セミナーを実施した。

内 容	工場見学
開 催 日 時	平成31年1月24日(木)10:30~15:00
場 所	宇部市 2社
参 加 者 数	34人

内 容	中小企業会計啓発・普及セミナー
開 催 日 時	平成30年11月7日(水)13:00~16:00
場 所	セントコア山口(山口市)
参 加 者 数	15名

(3) 経営管理・技術研修事業

経営環境の変化に対応した経営システム構築ができる経営者を育てることと、企業の技術レベルを支える優れた技術者・技能者を育てることを目的として経営、技術に関する研修会を開催した。

名称・開催日	会 場	受講者数
プレゼンテーション能力向上セミナー 平成30年6月7日(木)	セントコア山口 (山口市)	18名
E C (e コマース)セミナー 平成30年11月14日(水)	翠山荘 (山口市)	20名
生産性向上セミナー 平成30年11月22日(木)	防長苑 (山口市)	22名

「社内データサイエンティスト育成研修」

名称・開催日	会 場	受講者数
(一般講座) 社内に必要なデータ利活用人材 平成30年9月14日(金)	セントコア山口 (山口市)	25名
(専門講座①) 新たな事業アイデアにつながるデータ利活用 平成30年9月16日(水)	セントコア山口 (山口市)	27名
(専門講座②) データ分析基礎 平成30年10月17日(水)	セントコア山口 (山口市)	29名
(専門講座③) データ分析実践 平成30年10月31日(水)	セントコア山口 (山口市)	17名
(専門講座④) データマーケティング基礎 平成30年10月31日(水)	セントコア山口 (山口市)	19名
(専門講座⑤) データマーケティング実践 平成30年12月21日(金)	セントコア山口 (山口市)	13名
(個別フォローアップ) 平成31年1月30日(水)	財団会議室 (山口市)	3名

(4) 産業人材創造事業

本県産業力の強化に向けて、「産業人材」の観点から人材創造に係る支援体制を構築するとともに、人材の育成・強化に係る研修等を実施した。

(ア) 中核人材育成事業

県内中小企業等に対して、企業の中核となる人材の育成、強化するため、経営、管理、技術等における研修、実習等を実施した。

(a) 「経営研修」

内 容	創造的な生産性向上のスキル向上等について
開 催 日 テ 一 マ	第1回 平成30年8月1日(水) 「経営戦略とマーケティング」 第2回 平成30年8月8日(水) 「部下が伸びるコミュニケーション」 第3回 平成30年9月12日(水) 「街に学ぶ！マーケティングと業務改善」 第4回 平成30年9月19日(水) 「伝わる企画1シート提案」
場 所	やまぐち創業応援スペース「mirai365」(山口市)
参 加 者 数	16名

(b) 「品質管理研修」

内 容	品質管理、問題解決プロセス、目標設定等について
開 催 日 テ 一 マ	第1回 平成30年10月6日(土) 「品質管理、問題解決プロセス、演習」 第2回 平成30年10月20日(土) 「問題解決プロセス、演習」 第3回 平成30年11月10日(土) 「品質管理、問題解決プロセス、演習」 第4回 平成30年12月1日(土) 「品質管理、成果報告会」
場 所	やまぐち創業応援スペース「mirai365」(山口市)
参 加 者 数	18名

(c) 「コミュニケーション向上セミナー」

内 容	職場でのコミュニケーション手法の向上について
開 催 日 時	平成30年2月20日(水)
場 所	翠山荘(山口市)
参 加 者 数	25名

(d) 「チラシからの販促セミナー」

内 容	チラシ等の印刷物を通じた広報の強化とポイント等について
開 催 日 時	平成 31 年 2 月 26 日(火)
場 所	翠山荘(山口市)
参 加 者 数	25 名

(e) 「化学工学入門講座」

内 容	化学プラントの運転操作や安全、改善に対する考え方等について
開 催 日 時	宇部会場 平成 30 年 7 月 17 日(火)～18 日(水) 周南会場 平成 30 年 9 月 10 日(月)～11 日(火)
場 所	宇部会場：(地独)山口県産業技術センター 周南会場：(公財)周南地域地場産業振興センター
参 加 者 数	宇部会場 16 名、周南会場 18 名

(f) 「高圧ガス保安入門講座」

内 容	高圧ガス製造装置を安全に取り扱うための基礎知識や保安法令等について
開 催 日 時	宇部会場 平成 30 年 8 月 28 日(火)～29 日(水) 周南会場 平成 30 年 9 月 4 日(火)～5 日(水)
場 所	宇部会場：(地独)山口県産業技術センター 周南会場：(公財)周南地域地場産業振興センター
参 加 者 数	宇部会場 9 名、周南会場 23 名

(g) 「体験型安全教育講座」

内 容	体験・体感により、危険の感受性の向上について
開 催 日 時	平成 30 年 10 月 12 日(金)
場 所	東ソー(株)南陽事業所(周南市)
参 加 者 数	7 名

(h) 「リーダーシップ論講座」

内 容	集団の目標設定、その効果的な達成に向けての能力であるリーダーシップについて
開 催 日 時	平成 30 年 11 月 5 日(月)
場 所	山口大学常盤キャンパス(宇部市)
参 加 者 数	30 名

(i) 「事故事例からのプラント安全講座」

内 容	過去の事故事例から学ぶプラントの安全について
開 催 日 時	周南会場 平成 30 年 8 月 10 日 (金) 岩国会場 平成 30 年 12 月 6 日 (木) ~ 7 日 (金) 宇部会場 平成 31 年 2 月 14 日 (木) ~ 15 日 (金)
場 所	周南会場 : (公財) 周南地域地場産業振興センター 岩国会場 : 三井化学 (株) 岩国大竹工場 (和木町) 宇部会場 : 山口大学常盤キャンパス
参 加 者 数	周南会場 18 名、岩国会場 22 名、宇部会場 13 名

(i) ものづくり × IT デザイン活用研修

IT ・ アプリの活用などによるワークショップ等の実施や、ものづくり・サービス産業の生産性向上のためのセミナー等を実施した。

＜ IT ・ アプリの活用などによるワークショップ等 ＞

開催日	テーマ / 講師	参加人数
平成30年 8月30日 9月 6 日	テーマ 「レノファ山口のアプリをさらに面白くするアイデアを出そう」 講師 (株) DERESI 代表取締役 金田 賢治 場所 やまぐち創業応援スペース「 mirai365 」(山口市)	14名 13名
平成30年 11月28日 12月12日 平成31年 1月30日	テーマ 「レノファ山口のアプリをもっと便利にしよう」 講師 (株) DERESI 代表取締役 金田 賢治 場所 やまぐち創業応援スペース「 mirai365 」(山口市)	16名 6名 6名
平成31年 2月16日 2月27日 3月13日	テーマ 「山口県の地域課題 キャッシュレス化を考え、オリジナルツールの短期開発を目指す」 講師 (株) DERESI 代表取締役 金田 賢治 場所 やまぐち創業応援スペース「 mirai365 」(山口市)	13名 13名 14名

＜ものづくり・サービス産業の生産性向上のためのセミナー等＞

開催日	テーマ / 講師	参加人数
平成30年 11月 9 日 12月 5 日	テーマ 「中小企業向け生産性向上実践セミナー—クラウド型人事評価システムで企業力強化！」 講師 (株) あしたのチーム COO 渡邊 健太 他 場所 やまぐち創業応援スペース「 mirai365 」(山口市)	17名 13名

平成30年 11月30日	テーマ 「中小企業向けIoT導入事例セミナー産業系IoTの導入事例と成功のポイント」 講師 (株)エネルギーコミュニケーションズ アドバイザー 平岡 耕平 場所 山口グランドホテル(山口市)	23名
平成31年 2月 8 日	テーマ 「中小企業向けものづくりを効率的・実践的に行うための生産性向上セミナー — セキュリティ対策による生産性向上と競争力強化」 講師 (独)情報処理推進機構 研究員 磯島 裕樹 場所 山口グランドホテル(山口市)	39名
平成31年 2月25日 2月26日	テーマ 「中小企業向けRAP(ロボティクス・プロセス・オートメーション)を活用した生産性向上セミナー」 講師 日本ソフト開発(株) 卵路 雄一 場所 やまぐち創業応援スペースmirai365(山口市) 徳山駅前賑わい交流施設 (周南市)	10名 7名

5 設備投資の支援

ア 設備貸与事業

(1) 小規模企業者等設備貸与事業

資金調達力の脆弱な小規模企業者等の創業又は経営革新等を支援するため、小規模企業者等が必要とする設備の貸与（割賦及びリース）を行った。

前年度の実績（8企業、141,382千円）を下回り、業種別では企業数・金額とも製造業が多かった。

(ア) 申請及び決定状況

（単位：千円）

		合 計	内 訳	
			割 賦 事 業	リース事業
申請	企業数	8	8	—
	金 額	145,994	145,994	—
決定	企業数	7	7	—
	金 額	102,250	102,250	—

(1) 業種別決定状況

(単位：千円)

	割賦事業		リース事業		合計	
	企業数	金額	企業数	金額	企業数	金額
製造業	5	95,102	—	—	5	95,102
サービス業	2	7,148	—	—	2	7,148
合計	7	102,250	—	—	7	102,250

(2) 新事業活動支援設備貸与事業

中小企業者等の創業又は経営革新を支援するため、中小企業者等が必要とする設備の貸与（割賦及びリース）を行った。

昨年度の実績（7企業、198,901千円）とほぼ同じで、予算額に対して満額貸与を行った。

(ア) 申請及び決定状況

(単位：千円)

	合計	内訳	
		割賦事業	リース事業
申請	企業数	7	7
	金額	201,290	201,290
決定	企業数	7	7
	金額	200,000	200,000

(イ) 業種別決定状況

(単位：千円)

	割賦事業		リース事業		合計	
	企業数	金額	企業数	金額	企業数	金額
製造業	5	122,796	—	—	5	122,796
サービス業	2	77,204	—	—	2	77,204
合計	7	200,000	—	—	7	200,000

(3) 旧設備資金貸付事業等に係る債権管理

平成26年度まで貸付けを実施した設備資金貸付制度等に係る債権管理を行った。また、中小企業設備近代化資金に係る償還事務も行った。

- ・債権管理案件数：58件
- ・償還事務案件数：3件

6 創業及び事業化の促進

ア 製品等の評価(目利き)に関する事業

(1) やまぐちビジネスプラン評価推進事業

新規事業展開や新商品・技術・サービスの開発を行う中小企業者、創業予定者のビジネスプランを、経営実務家を中心とした外部委員会において審査・評価を行い、その委員会で高い評価を受けた企業に対し、販路拡大等のための各種支援を実施した。

(ア) 山口県ビジネスプランコンテストの開催

開催日：平成30年6月19日(火)

会 場：やまぐち創業応援スペースmirai365(山口市米屋町2-7)

参加者：6社

受賞者：最優秀賞 1社

優秀賞 2社

特別賞 1社

(イ) 支援の実施

各受賞者には、新商品等の開発や販路開拓にかかる経費に対して、最優秀賞に30万円、優秀賞に15万円、特別賞に10万円をそれぞれ助成した。また、各受賞者は9月17日(祝・月)に山口きらら博記念公園で開催された「やまぐち産業維新展」においてビジネスプランを発表した。

コンテストに参加した全社は、10月19日(金)に福岡国際会議場で開催された「KVM(九州・山口ベンチャーマーケット)」にブース出展した。最優秀賞を受賞者は、山口県を代表してビジネスプランを発表し、優秀賞を受賞した。

(2) 展示会等開催事業

中小企業の販路開拓等を図るため、経営戦略策定企業への専門家の派遣のほか、県内中小企業が開発した製品・技術等の利用促進や販路開拓、広く県民へPRするための「やまぐち産業維新展」を「山口ゆめ花博」会場内で開催した。

(ア) やまぐち産業維新展

県内企業が開発した製品・技術等の利用促進や販路開拓を図るため、「やまぐち産業維新展」の併催イベントとして、総合ビジネス相談会を開催し、23件の相談対応を行った。

＜展示会＞

開 催 日	平成30年9月17日(祝・月)、18日(火)
開 催 場 所	山口きらら博記念公園(山口市)
展 示 企 業	171企業・団体
来 場 者	17日(祝・月)15,000人、18日(火)10,000人

イ 創業・事業化支援コーディネート事業

(1) 事業化支援事業

販路開拓の支援体制を強化するため、事業化支援コーディネータによる相談会及びブラッシュアップ会議を山口県内及び東京都内において3回開催し、評価や目利き、アドバイス、市場情報の提供等の販路開拓支援及び新製品開発支援を行った。

- ・支援企業件数：162件
- ・事業化支援成立件数：13件
- ・成立金額：11,373千円

(2) やまぐちIoT導入促進事業

IoTビジネスプランナーを配置し、県内中小企業の生産性向上を図るため、IoT導入補助金等の活用により支援を行った。(再掲：チャレンジやまぐち中小企業総合支援事業)

(3) ふるさとやまぐち起業家づくり支援事業

県内在住者及びUターン者等で起業化(新たに事業を開始しようとする)を志す者を対象に、当財団から委嘱を受けた者が、起業化に対して支援を行った。

＜事業内容＞

- ・起業家支援アドバイザーを金融機関の本支店(30ヶ所)に配置した。
- ・企業経営等に関する豊富な知識を有し、かつ相談能力の高い者の中から金融機関の推薦に基づきアドバイザーを委嘱した(委嘱者：30名)。

＜支援実績＞

- ・相談受付件数：162件 うち相談終了件数：144件
(融資実行：559,450千円)
(相談継続件数： 17件)
(取り下げ件数： 1件)
- ・起業による雇用創出人数
雇用者数：324人(起業者自身を含む) うち U J I ターン起業者：7人

(4) 女性創業サポート事業

創業意欲のある女性に対して、経営能力向上、ビジネス応用の観点からスキルアップに必要な知識の取得と人的ネットワークの構築のためセミナーを実施した。

(ア) ミニセミナー

開催日	場所	参加者数
7月12日	ドクターズカフェカム(周南市)	10名
7月17日	キッチンcaféさわ(山口市)	5名
8月6日	KARASTA(下関市)	8名
8月29日	コミュカフェ和咲良(宇部市)	14名

(イ) 創業セミナー

- ・参加者 山口会場 25名(うち修了21名)
宇部会場 13名(うち修了12名) 計38名(うち修了33名)
- ・9月11日から12月10日まで、山口会場・宇部会場合わせて18回開催
講 師 中小企業診断士 小倉 綾
(有)インテリジェントパーク 代表取締役社長 荒添 美穂
フラウツー 代表 阿須賀 芳恵 ほか

(ウ) 実践的創業セミナー

- ・参加者 34名(うち修了27名)

開催日	講師	カリキュラム	場 所
7月 7日(土)	廣田 元 池田 阿佐子	クリティカル・シンキング (ビジネスを考える思考力)	山口大学
7月 8日(日)	廣田 元 池田 阿佐子	ビジネス・ファシリテーション (関係者を巻き込むコミュニケーション・合意形成力)	山口大学
8月 4日(土)	高橋 克行	アカウンティング (税務・会計)	山口県立大学
8月 18日(土)	前田 一寿	組織とリーダーシップ	山口県立大学
9月 8日(土)	熊谷 裕平	企業法務とリスクマネジメント	山口大学
9月 22日(土)	松村 秀俊 行正 り香	ビジネスデザイン (新規事業をデザインする)	山口大学

(エ) 女性創業者情報交換会

山口県内の先輩女性創業者による創業体験談や、行政・支援機関等による支援メニュー紹介のほか、参加者同士で情報発信・情報交換をすることにより、今後のビジネス展開の促進や創業機運の醸成を図るため、山口県女性創業者情報交換会「山口県女性創業応援ミーティング」を開催した。

会 場	開催概要	参加者数 (支援機関)
長門会場	日時：1月11日(金) 13:00～15:00 場所：長門市しごとセンター 講師：(株)百姓庵 井上 かみ	14名 (11名)
周南会場	日時：1月16日(水) 10:00～12:00 場所：周南市立徳山駅前図書館 講師：大島スイーツ工房ゆーたん 伊藤 裕子	11名 (9名)

下関会場	日時：1月20日(日) 13:00～15:00 場所：創業支援カフェ KARASTA. 講師：NPO法人あっと 藤井 智佳子	11名 (8名)
山口会場	日時：1月25日(金) 10:00～12:00 場所：アール・ベル・アンジェ山口 講師：医療法人淳信会 登坂 正子	27名 (16名)

実施内容：①先輩女性創業者による創業体験談の講話
 ②参加者による情報発信・情報交換
 ③行政・支援機関等による支援メニューの紹介

参加者数：のべ107名（各会場合計）

対象：女性創業者、創業を考えている女性など

(5) 首都圏在住者向け創業セミナー

県内へ移住し、創業を希望しているものを対象に、本件での創業メリットを売り込む創業セミナーを東京都内で開催した。

開催日	テーマ／講師	参加人数
平成30年7月21日	事例発表・パネルディスカッション フリーランスイラストレーター・デザイナー 関 聰子 (株)ロール 代表取締役 大下 憲彰	17名
平成30年11月9日	事例発表・パネルディスカッション ツムグお台所 藤林 真理絵 (株)cinepos 代表取締役 鴻池 和彦	13名
平成31年3月16日	事例発表・パネルディスカッション 日本茶専門店 八十八 オーナー 吉光 虹太 アイシングクッキー専門店 クッキー工房ゆめらら 代表 秋田 英理子	16名

(6) クラウドファンディング活用促進事業

(ア) 助成金交付

クラウドファンディングを活用して新商品開発や技術開発に向けての資金調達を行う創業者等を対象とする助成事業を実施した。

・交付実績なし

(イ) セミナー開催

クラウドファンディング助成金の周知及び活用を促進するため、県内中小企業、支援機関向けに「クラウドファンディング活用促進セミナー」を開催した。

開催日	会 場	参加者数
平成30年11月27日	山口グランドホテル(山口市)	9名
平成30年11月27日	サンライフ萩(萩市)	4名
平成30年11月28日	海峡メッセ下関(下関市)	10名
平成30年12月21日	徳山駅前賑わい交流施設(周南市)	5名
平成30年12月21日	HOTEL AZ 山口岩国店(岩国市)	2名

(7) 創業チャレンジ総合支援事業

創業者が有する多様なニーズに対応するため、「チャレンジモール」、「コワーキングスペース」、「シェアオフィス」を一体的に提供し、創業者や創業を志す者が集い、高めあう場を創出するとともに、インキュベーションマネージャーの実践的な支援等により、まちなかでの円滑な創業の促進を図った。

また、若者や女性の創業や独立など、多様な働き方の機会を創出するため、情報サービス産業分野において、フリーランス等の事業者の連携を強化し地域連携モデル構築等により、新たなビジネスの創出・拡大を促進する取組を実施した。

(ア) やまぐち創業応援スペース「mirai365」の運営

(a) やまぐち創業応援スペース「mirai365」の運営

運営は女性創業応援やまぐち(株)に委託し、「チャレンジモール」「コワーキングスペース」「シェアオフィス」「多目的スペース」「カフェスペース」を一体的に提供し、創業希望者や創業者に対し、4名のインキュベーションマネージャー等を延べ200日配置し、施設入居者及び施設利用者(相談者)に対して、経営ノウハウや販路の獲得、ネットワーク構築等に係る相談・指導対応を延べ124件実施した。

(b) 付帯イベントの実施

創業への関心や機運を高め、創業希望者の掘り起こしや視野拡大及び業務連携によるパートナーシップの確立や連携強化を図るため、オープンセミナーを8回開催、延べ150名が参加した。

また、創業や事業化に向けたテーマを設定し、ワークショップ形式で議論を進め、創業や事業化に向けた取り組みを促進するため、10回(2テーマ×5回)開催、延べ130名が参加した。

(8) 創業補助金フォローアップ事業

平成24年度から平成28年度まで実施した創業補助金(新たな需要を創造するビジネスを興す者の創業費用の一部を補助し、新規創業者等の創出を促進とした事業)交付後の適切な運営・管理を行った。

- ・70事業者から事業化等状況報告書を受領

ウ 中小企業等投資支援事業

(1) ベンチャー企業支援事業

(ア) 投資企業育成支援事業

ベンチャーキャピタルと連携し、投資先の管理と支援を実施した。

(イ) V B債務保証事業

創造的中小企業創出支援法に基づき、創業段階のベンチャー企業や創造性ある新規事業へ展開する中小企業の育成を目的に、金融支援投資を実行してきた。

・回収状況

過去の代位弁済3件に対する求償権回収額は、1,680千円である。今後も引き続き回収の予定である。

(2) ファンド投資支援事業

成長が見込まれる地場中小企業や立地企業の新事業展開を支援するため、「やまぐち夢づくり産業支援ファンド」の投資による支援を行った。

※平成30年度は新規投資案件なし。過去投資先の支援及び進捗管理を行った。

7 販路開拓の支援

ア 下請取引あっせん事業

(1) 下請取引あっせん事業

取引に関する相談に対応し、親企業による不当な取引を防止、抑制するとともに、下請取引のあっせん等を通じて、県内中小企業の技術面、経営面のレベルアップ、経営者の意識改革等を図り、高い技術力等が要求される付加価値の高い発注企業との取引の活性化を促進した。

(ア) 登録の推進

登録企業の状況

区分	前年度までの累計	平成30年度		合計	うち県外数
		登録	抹消		
発注企業	327	0	0	327	70
受注企業	795	0	0	795	13
計	1,122	0	0	1,122	83

(イ) 下請取引あっせん状況

取引あっせん状況

区分	合計	うち県外数
あっせん件数	330	283

あっせん結果	成立件数	132	99
	不成立件数	214	143
	折衝中	562	440
契約成立当初の金額(千円)	355,794	163,176	

業種別取引あっせん成立状況

業種	件数	当初成立金額(千円)
食料品製造	54	50,352
金属製品製造業	32	71,620
一般機械器具製造業	23	34,919
電気機械器具製造業	9	43,600
その他製造業	14	155,303
計	132	355,794

(ウ) ブロック別下請問題情報連絡会議の開催及び参加

取引あっせん支援の円滑化を図るため、ブロック別下請問題連絡会議に参加し、中国経済産業局及び各県の下請支援機関との情報交換を行った。

(エ) 発注企業情報収集提供事業

県内外の発注企業68社を訪問し、発注開拓活動を積極的に展開するとともに、下請中小企業を訪問して下請企業が直面している新規取引先の開拓等の相談に対応した。

(オ) 広域商談会開催事業

<ニーズ調査>

調査時期	調査対象企業数	回答企業数	発注希望企業数	商談会出席希望企業数
10月	1,427社	155社	27社	59社

<商談会>

商談会名	広域商談会	
期間	平成31年2月20日	
場所	山口グランドホテル(山口市)	
目的	親企業の発注ニーズを把握するとともに、商談会を開催し、受注の確保を図り、もって下請企業の振興に資することを目的とする。	
参加企業数	発注企業 20社	受注企業 33社
成績等	商談件数 102件	商談成立件数・金額 フォロー調査中

商 談 会 名	中国ブロック合同商談会
期 間	平成 30 年 9 月 13 日(木)
場 所	ホテルグランヴィア広島(広島県広島市)
目 的	親企業の発注ニーズを把握するとともに、商談会を開催し、受注の確保を図り、もって下請企業の振興に資することを目的とする。
参 加 企 業 数	発注企業 78 社 受注企業 19 社(山口県企業)
成 果 等	商談件数 63 件(山口県企業) 商談成立件数・金額 フォロー調査中

(カ) 個別商談会等開催事業

発注企業に県内中小企業が参集しての商談会と企業の要望により、発注企業同行し、県内中小企業を訪問しての個別商談会を開催した。

商 談 会 名	個別商談会
開 催 場 所 ・ 回 数	県内受注企業 11 回 県内発注企業 1 回
目 的	親企業のニーズに応えるため、及び県内企業の販路開拓のため商談会を開催した。
参 加 企 業 数	発注企業 12 社 受注企業 44 社
成 果 等	商談件数 37 件 商談成立件数・金額 フォロー調査中

(キ) 下請取引適正化の推進

講 習 会 名	下請中小企業取引条件改善講習会
開 催 日	平成 30 年 11 月 20 日
場 所	セントコア山口(山口市)
講 師	猪俣俊雄法律事務所 弁護士 猪俣 俊雄
目 的	下請取引の適正化の推進
参 加 企 業 数	58 名
成 果 等	契約書の重要性や必要性及び下請代金法について学び、取引の適正化への認識が高まった。

(ク) 下請かけこみ寺

下請代金法や中小企業の取引問題に詳しい相談員を配置し、中小企業者の取引に関する様々な悩み等に対し、適切なアドバイスを行った。

(ケ) 調査及び情報の収集・提供

<各種調査>

名 称	調査研究目的	調査時点	備 考
発注ニーズ調査	取引あっせん	10月1日	対象企業数 1,427社
下請企業実態調査	取引あっせん	8月1日	対象企業数 755社
企 業 訪 問	情報収集提供等	随 時	

<情報提供>

名 称	備 考
山口県企業ガイドブック	(配布先)県内外の発注企業

(2) 地域中核企業創出・支援事業【山口県圧電デバイス研究会】

特異な性質をもつ有機圧電フィルムの材料技術に着目し、平成25年に山口県圧電デバイス研究会を立ち上げ、その技術を用いた用途開発の可能性の実現を図ってきた。今回、経済産業省 平成30年度地域中核企業創出・支援事業に採択され、これまでの開発案件の製品化を支援することで、県内の有望企業の新分野進出を図った。

(ア) ネットワーク参画企業の発掘、ネットワーク構築

成 果	新規参画企業 1件(1社) 新規開発案件 1件
展 示 会	やまぐち産業維新展(山口市、9/17-18) 商談件数 54件、新規ネットワーク候補1件

(イ) 機械向け聴音装置の販路開拓に向けた検討会

成 果	平成30年度10月試用版販売開始、販売3件
-----	-----------------------

(ウ) 構造体電気防蝕技術の開発に向けた検討会

成 果	試作デバイスの有用性評価試験の実施と改良方針決定
-----	--------------------------

イ 販路開拓・販路拡大促進事業

(1) 環境関連製品販路開拓事業

県内で製作されているリサイクル製品などの環境関連製品を関西・中京圏での販路を開拓するため、やまぐちエコ市場と共同で、関西・中京圏でのマッチング事業等を開催した。

(ア) 環境関連製品目利き会

豊富な営業経験やネットワーク、市場情報を持った企業OBによる目利き会を開催した。

開 催 日 時	平成 30 年 10 月 17 日(水)13:00~16:00
場 所	長浜バイオ大学ドーム(第 21 回びわ湖環境ビジネスメッセ 2018 共同出展ブース内で実施)
相 談 対 応	(特非)国際社会貢献センター 関西デスク(大阪市)
参 加 企 業 数	3 社

(1) 展示会への参加

展 示 会 名	第 21 回びわ湖環境ビジネスメッセ 2018
期 間	平成 30 年 10 月 17 日(水)~19 日(金)
場 所	長浜バイオ大学ドーム(滋賀県長浜市)
目 的	県内中小企業が開発・保有している優れた環境関連製品・技術の関西・中京圏での販路開拓を図る。
参 加 企 業 数	3 社
成 果 等	来場者数 27,250 名 商談成立 0 件 商談継続中 5 件

(2) 販路開拓支援事業

地域中小企業の振興を図ることを目的に、自社製品・技術等の販路開拓を行うため、来場者が多く、注目度の高い展示会への出展を促し、販路拡大を支援した。

展 示 会 名	第 53 回スーパーマーケット・トレードショー 2019
期 間	平成 31 年 2 月 13 日(水)~15 日(金)
場 所	幕張メッセ(千葉市)
目 的	県内中小企業の地域資源活用・農商工連携製品の P R と販路の更なる拡大
参 加 企 業 数	36 社
成 果 等	商談件数 3,166 件 来場者数 88,412 名 商談成立件数・金額 フォロー調査中

展 示 会 名	FOODEX JAPAN 2019
期 間	平成 31 年 3 月 5 日(火)~8 日(金)
場 所	幕張メッセ(千葉市)
目 的	【周防大島応援キャンペーン事業】 周防大島産の農産加工品等の P R と販路の更なる拡大
参 加 企 業 数	3 社
成 果 等	商談件数 120 件 来場者数 80,426 名 商談成立件数・金額 フォロー調査中

(3) 次世代産業クラスター構想推進事業

県の取組テーマに関する県内企業の技術シーズや研究委託等で得られた成果等を首都圏の大規模展示会等に出展し、最新の技術動向やユーザーの反応等の情報収集を行った。

展示会名	HOSPEX Japan 2018
期間	平成30年11月20日(火)～22日(木)
場所	東京ビッグサイト(東京都江東区)
目的	「医療・福祉・介護分野」における最新の技術動向やユーザーの反応を情報収集、研究成果の事業化を支援するために出展(山口県産業技術センターとの共同出展)
参加企業数	4社
成果等	商談件数 210件 来場者数 50,056名 商談成立件数・金額 フォロー調査中

展示会名	FC EXPO 2019
期間	平成31年2月27日(水)～3月1日(金)
場所	東京ビッグサイト(東京都江東区)
目的	「環境・エネルギー分野」における最新の技術動向やユーザーの反応を情報収集、研究成果の事業化を支援するために出展(山口県産業技術センターとの共同出展)
参加企業数	8社
成果等	商談件数 1,705件 来場者数 66,579名 商談成立件数・金額 フォロー調査中

(4) 航空機・宇宙機器産業参入促進事業

県内の優れた技術を有する企業のグループ化を図り、成長が期待される先端産業において、付加価値の高い大型案件を受注できる体制を整備することにより、地域経済を牽引する中堅企業を輩出し、雇用創出を図るための支援を行った。

(ア) JIS Q9100認証規格取得状況

山口県航空宇宙クラスター企業6社すべてが認証規格取得した。

(イ) 工場見学会・セミナーの開催

開催日	場所	参加者数	内容
平成30年 7月9日 10日	栃木県	5社 9名	・工場見学会 (株)SUBARU 航空宇宙カンパニー 東都工業(株)、(株)三洋製作所

平成30年 8月10日	アメリカ	4社 7名	・工場見学会 SKY WORKS GLOBAL, LACO TECHNOLOGIES
----------------	------	----------	---

(ウ) 航空会議議の開催

開催日	場所	参加 者数	内 容
平成30年 4月24日	山口市	6社 11名	・平成29年度事業の振り返り ・平成30年度事業の説明 ・セミナー「航空宇宙産業向け材料の動向について」 講師：井上浩樹((株)イノウエ)
平成30年 6月15日	宇部市	5社 11名	・展示会出展について(SATEX2017、メッセナゴヤ) ・海外視察について ・セミナー「最新の3Dプリンターの技術動向について」 講師：古賀洋一郎((株)3D Printing Corporation)
平成30年 8月31日	山口市	5社 8名	・展示会出展について ・海外視察の反省等について
平成30年 11月16日	山口市	5社 9名	・事業進捗状況について ・海外視察について 等
平成31年 3月19日	山口市	4社 8名	・平成30年度事業の振り返り ・平成31年度事業について

(エ) 展示会への出展

展示会名	Small satellite Conference2018
期間	平成30年8月6日(月)～9日(木)
場所	ユタ州立大学(アメリカ)
目的	山口県航空宇宙クラスターの航空宇宙分野への進出を図る
参加企業数	4社
成績等	商談件数 185件、見積依頼19件 商談成立件数・金額 フォロー調査中

展示会名	やまぐち産業維新展
期間	平成30年9月17日～18日
場所	山口きらら博記念公園
目的	山口県航空宇宙クラスターの活動を広く県民に広める
参加企業数	6社

成 果 等	県民や高校の先生や生徒等に山口県で航空宇宙分野へ進出するための課と同を広くひろめることができた
-------	---

展 示 会 名	SATEX2018
期 間	平成 30 年 9 月 26 日(水)～28 日(金)
場 所	東京ビッグサイト(東京都江東区)
目 的	山口県航空宇宙クラスターの航空宇宙分野への進出を図る
参 加 企 業 数	5 社
成 果 等	商談件数 79 件 商談成立件数・金額 フォロー調査中

展 示 会 名	国際航空宇宙展 2018
期 間	平成 30 年 11 月 28 日(水)～30 日(金)
場 所	東京ビッグサイト(東京都江東区)
目 的	山口県航空宇宙クラスターの航空宇宙分野への進出を図る
参 加 企 業 数	6 社
成 果 等	商談件数 340 件 来場者数 27,458 名 商談成立件数・金額 フォロー調査中

(4) 助成金交付状況

試作品製作費助成金

- ・交付決定企業 3 社
- ・交付実績額 581 千円

山口県航空宇宙クラスター旅費助成金

- ・交付決定企業 5 社
- ・交付実績額 1,742 千円

(5) チャレンジやまぐち中小企業総合支援事業

高い技術力を有するものづくり企業に対し、新事業分野への事業展開の取り組みや、優れた人材の確保・育成の取り組みを一貫的かつ総合的に支援することにより、企業の事業拡大と地域の安定的な雇用の創出・拡大を行った。

製造業は戦略産業雇用創造プロジェクト(以下、戦プロと略す)、サービス業等は県単独事業(以下、県単と略す)で実施した。

平成28年度から平成30年度の雇用実績は以下のとおりである。(平成30年度の雇用実績は令和元年 6 月末の雇用実績調査にて確定する。)

<戦プロ>

	H28	H29	H30※	計
雇用目標数(人)	175	225	300	700
雇用実績(人)	210	292	249	751

※H31. 3末現在

<県単>

	H28	H29	H30※	計
雇用目標数(人)	24	30	44	98
雇用実績(人)	88	66	50	204

※H31. 3末現在

平成30年度戦プロの事業実績は次のとおりである。

(ア) 地域マネジメント強化メニュー

(a) コーディネータ等の配置

地域支援拠点を3拠点(周南、山口、宇部)とし、事業統括、産業創造コーディネータ等、計9名を配置した。

(b) データベースを活用した情報発信・共有体制の構築

平成28年4月から運用しているポータルサイトにおいて、助成金の進捗状況や研修会等のイベント情報などの情報発信を行った。

- ・ポータルサイトアクセス件数

平成30年度：45,288件(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

累計：99,330件(平成28年4月1日～平成31年3月31日)

(c) 産業創造コーディネータによるマネジメント強化

[企業訪問等件数]

132社、延べ689回(平成31年3月31日現在)

[具体的な成果]

- ・検討会開催経費助成金への展開：11件

- ・成長支援助成金への展開：28件

(d) 航空機産業支援コーディネータによるマネジメント強化

[企業訪問等件数]

5社、延べ5回(平成31年3月31日現在)

(e) 海外販路開拓コーディネータによるマネジメント強化

[企業訪問等件数]

86社、延べ177回(平成31年3月31日現在)

[具体的な成果]

海外販路開拓支援助成金への展開：8件

(f) 人材コーディネータによるマネジメント強化

[企業訪問等件数]

30社、延べ59回(平成31年3月31日現在)

[具体的な成果]

- ・OJT 研修助成金への展開：30 社、80 名
- ・事業拡大スタッフ雇用助成金への展開：7 社、8 名

[ハローワーク訪問]

県内ハローワーク 9 力所及び 1 分室、延べ 90 回訪問

(i) 事業主向け雇用拡大支援メニュー

(a) 交流会・セミナー

戦略分野への進出や研究開発を目指す企業同士の情報交換や商品情報、先端分野の技術動向等の情報提供を行うとともに、企業間ネットワークの構築を支援することで、新分野進出による経営革新・事業拡大への誘導を行った。

県東部地域を周南新商品創造プラザ、県西部地域を(地独)山口県産業技術センターに委託して実施した。

[開催日] 平成 30 年 5 月～平成 31 年 1 月

[参加者] 合計 8 回、181 社(269 名)

[講 師] 企業担当者他

(b) 特定テーマの事業化支援事業

助成金	件数	合計額(円)
検討会開催経費助成金	11	1,841,913
成長支援助成金	28	40,925,477
海外販路開拓支援助成金	8	3,504,305

(c) 展示会出展支援事業

販路拡大が見込める製品や技術に対する重点的な支援を実施するため、67 社に対して、9 つの展示会への出展経費を支援した。

展示会名	開催	開催地	企業数	商談件数	成約額(千円)
Medtec Japan 2018	4 月	東京	9	447	1,570
2018 NEW 環境展	5 月	東京	7	470	12,000
機械要素技術展	6 月	東京	8	463	6,040
真空展	9 月	横浜	3	139	5,200
やまぐち産業維新展	9 月	山口	30	459	104
関西機械要素技術展	10 月	大阪	8	372	2,730
ものづくりパートナーフォーラム	11 月	東京	4	121	—
METAREX タイ	11 月	タイ	3	146	—

(d) 事業展開相談会開催事業

プロジェクト参画企業が、特定非営利活動法人経営支援 N P O クラブ会員に対し製品・技術の紹介を行い、企業への売り込みや紹介等の支援を行うための相談会を開催した。

[開催日] 平成 30 年 6 月 4 日(月)～5 日(火)

[場 所] 東京・日本橋プラザビル [参加企業] 2 社

[開催日] 平成 30 年 11 月 5 日(月)～6 日(火)

[場 所] 東京・日本橋プラザビル [参加企業] 5 社

(e) 売り込み支援

事業化可能と判断したものについては、豊富な営業経験、ネットワーク、市場情報等を有する商社・企業 O B が、首都圏企業への紹介や提案など同行マッチングにより、首都圏での事業化・販路拡大を支援した。

[支援団体] 経営支援 N P O クラブ

[支援企業] 10 社

[支援実績] 18 社とのマッチング・売り込み支援

(f) 事業拡大スタッフ雇用助成事業

企業の雇用拡大への動きを後押しするため、新製品開発や販路拡大等に関する専門的知識・技術を有するスタッフ(営業職、研究開発員等)を企業が直接雇用する場合の入件費助成を実施した。助成件数 8 件

(g) 就職関連フェア等出展助成

開催場所	開催日	参加企業数
東京・プリズムホール	H30. 10. 11	3
大阪・ハービスホール	H30. 11. 1	4
福岡・J R 九州ホール	H30. 11. 9	3
福岡・J R 九州ホール	H30. 11. 10	3

(h) 正社員化セミナーの開催

[開 催 日] 平成 30 年 7 月 19 日(木)

[場 所] 山口県産業技術センター

[参加企業] 14 社

[開 催 日] 平成 30 年 10 月 2 日(火)

[場 所] 周南地域地場産業振興センター

[参加企業] 16 社

(i) 求職者向け人材育成メニュー

(a) 能力向上研修事業

	研修内容	研修期間	開催場所	受講者数	就職者数
第 1 回	機械加工	H30. 7. 12～8. 2	周南	18	9
	機械 C A D	H30. 7. 9～8. 3	宇部	9	3
第 2 回	機械加工	H30. 10. 17～11. 7	周南	11	3
	機械加工	H30. 10. 11～11. 1	宇部	11	7
	機械 C A D	H30. 10. 23～11. 16	周南	12	5
第 3 回	機械加工	H31. 1. 28～2. 18	周南	18	14
	機械 C A D	H31. 1. 21～2. 15	宇部	5	3
合 計				84	44

(b) キャリア・コンサルティング支援事業

能力向上研修を受講する求職者のこれまでの経験の棚卸や訓練の評価をジョブ・カードの活用により実施することで、早期就職を支援するため、ジョブ・カードの作成及びキャリア・コンサルティングの実施を研修実施機関である(株)ふらねっと及び(株)ピーシーアシストに委託し、合計44名の早期就職につながった。

(c) 0JT研修助成事業

本事業に参画する企業が、地域の求職者を正規雇用し、業務に従事させながら当該労働者のキャリア形成を促進することに対し、人件費等経費の一部を助成した。助成実績：30社、80名

平成30年度県単の事業実績は次のとおりである。

(ア) 支援体制の強化について

(a) コーディネータ等の配置

産業創造マネージャー、産業創造コーディネータ等、計5名を配置した。

(b) 産業創造コーディネータによるマネジメント強化

[企業訪問等件数]

73社、延べ516回(平成31年3月31日現在)

[具体的な成果]

- ・検討会開催経費助成金への展開：9件
- ・成長支援助成金への展開：12件
- ・IoT導入促進助成金への展開：7件
- ・戦略的販路開拓助成金への展開：20件
- ・0JT研修助成金への展開：1件

(c) 海外販路開拓コーディネータによるマネジメント強化

[企業訪問等件数]

46社、延べ122件(平成31年3月31日現在)

[具体的な成果]

海外販路開拓支援助成金への展開：8件

(d) カンファレンスの設置・運営

参画企業の支援計画について、専門家を構成員に加えて検討・助言・提案を実施するためカンファレンスを設置した。

- ・実施回数 25回(25社)

(e) 特定テーマの事業化支援事業

助成金	件数
検討会開催経費助成金	9
成長支援助成金	12
IoT導入促進助成金	7
戦略的販路開拓助成金	20
海外販路開拓支援助成金	8

(f) 展示会出展支援事業

販路拡大が見込める製品や技術に対する重点的な支援を実施するため、67社に対して、4つの展示会への出展経費を支援した。

展示会名	開催月	開催地	企業数	商談件数
やまぐち産業維新展	9	山口	25	25
Food Japan 2018	10	シンガポール	5	298
台湾商談・物販展示会	1	台湾	5	22
FOODEX JAPAN 2019	3	千葉	3	472

(g) 商談会開催事業

商談会名	開催月日	開催地	企業数
九州・山口ベンチャーマーケット	H30. 10. 19	福岡市	4
買いまっせ！売れ筋商品発掘市	H30. 11. 15	大阪市	6

(h) 就職関連フェア等出展助成

開催場所	開催月日	参加企業数
東京・プリズムホール	H30. 10. 11	1
福岡・J R九州ホール	H31. 2. 22～23	3

(i) 生産性向上簡易診断

県内中小企業 30 社に対し、企業の生産性に関する現状の診断や生産性向上に向けた方策の提示等により、意識改革や実際の生産性向上に関する取組への着手誘導を実施した。

(j) 働き方改革取組支援

企業 6 社に対し、生産性の向上とワークライフバランス、長時間労働の是正等の働き方改革に一体的に取り組む者に対し、働き方改革支援センターのアドバイザーによる助言や提案を実施した。

助成金	件数	合計額(千円)
働き方改革取組支援助成金	1	1,000

(k) 重点支援関連

企業 3 社に対して中小企業の成長支援に係る連携に関する協定に基づき支援を実施

(6) グローバルビジネス総合支援事業

海外展開を目指す県内中小企業の、ニーズと段階に合わせたハンズオン支援を実施した。

(ア) 海外販路開拓助成金

- ・交付決定企業 16社
- ・交付決定額 7,504千円

(イ) 専門家派遣事業

- ・専門家派遣企業 1社
- ・派遣回数 6回

(ウ) 市場連携調査事業

企 業 名	(株) ゴールドボンド
内 容	シンガポール (Food Japan2018) 出展にかかる事前準備(一括表示等) マッチング、現地フォロー等
期 間	平成 30 年 9 月 10 日～平成 31 年 3 月 20 日まで

企 業 名	丸虎國際顧問有限公司
内 容	台湾 (さいきょうぶちうまコレクション in 台湾) 展示・商談事前手配、商品成分チェック等 マッチング等
期 間	平成 30 年 8 月 1 日～平成 31 年 1 月 20 日まで

(エ) 認証取得等支援助成金

海外展開において必要となる認証・規格の取得等に要する経費の一部を助成し、県内中小企業の海外展開、事業拡大の推進を図ることを目的に実施した。

- ・支援企業 4社
- ・助成額 443,500円

(オ) 展示会・商談会への参加

展 示 会 名	Small satellite Conference2018 【再掲 28 頁】(航空機・宇宙機器産業参入促進事業で実施)
期 間	平成 30 年 8 月 6 日(月)～9 日(木)
場 所	ユタ州立大学(アメリカ)

展 示 会 名	Food Japan 2018 【再掲 33 頁】(チャレッジやまぐち中小企業総合支援事業で実施)
期 間	平成 30 年 10 月 25 日(木)～27 日(土)
場 所	サンテック・シンガポール国際会議展示場
目 的	海外での新製品等販路拡大や事業連携等のビジネスマッチングの促進を図る
参 加 企 業 数	5社
成 果 等	商談件数 119 件、見積依頼 38 件 商談成立 2 社・金額 フォロー調査中

展示会名	METALEX 2018 【再掲 31 頁】(チャレンジやまぐち中小企業総合支援事業で実施)
期間	平成 30 年 11 月 21 日 (水) ~24 日 (土)
場所	タイ バンコク国際展示場 (BITEC)
目的	海外での機械金属系の新規販路開拓を図る
参加企業数	3 社
成 果 等	商談件数 146 件、見積依頼 0 件 商談成立 1 社・金額 フォロー調査中

展示会名	さいきようぶちうまコレクション 2019 【再掲 33 頁】(チャレンジやまぐち中小企業総合支援事業で実施)
期間	平成 31 年 1 月 17 日 (木) ~20 日 (日)
場所	台湾 (個別商談会-台北、展示会-漢神巨蛋購物廣場-高雄)
目的	海外での食品系の新製品等販路開拓・拡大を図る
参加企業数	5 社
成 果 等	商談件数 22 社、見積依頼 1 件 商談成立件数・金額 フォロー調査中

8 技術研究開発等の支援

ア 新製品の研究開発等に関する助成等事業

(1) 中小企業活力向上促進事業

(ア) 事業化・販路拡大支援事業

県内企業の新たな事業展開を促進するため、新商品開発や事業化に向けた取り組みを支援した。

(a) やまぐち中小企業活力アップ補助金【スタートアップ枠】

- ・支援企業：7 社
- ・総補助金交付決定額：11,430 千円

(b) やまぐち中小企業活力アップ補助金【小規模事業者枠】

- ・支援企業：3 社
- ・総補助金交付決定額：2,738 千円

(c) やまぐち中小企業活力アップ補助金【活力アップ枠】

- ・支援企業：6 社 (内、連携枠 1 社)
- ・総補助金交付決定額：17,738 千円

(d) やまぐち中小企業活力アップ補助金【知的財産活用枠】

- ・支援企業：5 社
- ・総補助金交付決定額：1,224 千円

(2) メカトロ技術センター運営事業

メカトロ技術センター(宇部市)の施設(建物、機器等)の管理、研究室の貸し付けを実施した。

研究室の利用状況：入居企業 6 社

(3) 債務保証事業

高度技術の研究開発を側面的にバックアップするため、研究開発に係る所要資金調達のための債務保証事業を実施してきた。

現在は、これまで債務保証した企業の育成支援と債務保証の管理を行っている。

9 技術交流・技術移転の促進

ア 知財活用支援事業

知財に関して県内中小企業への支援を積極的に行った。

(1) 知財総合支援窓口運営事業

地域の中小企業の知的財産権の活用を図る中核機関として、専門人材を配置して中小企業が抱える知的財産権に係る悩みや課題を一元的に受け入れ、その場で解決するワンストップサービスを実施した。

実施内容	実施件数
相談受付	1,990 件
電子出願	20 件
知財専門家による支援	260 件
中小企業の発掘	317 件

(2) 中小企業等知財支援事業

企業、地域における現場ニーズへの対応や大学、公設試験研究機関、中小企業支援機関との連携による支援等を行うコーディネータを配置し、「山口県知的財産基本戦略」に掲げる中小企業における知財の活用を推進した。

(ア) 開放特許や未利用特許などの地域中小企業の技術移転を進める「中小企業知財コーディネータ」を配置した。

実施内容	実施件数
企業訪問	186 件
商標登録支援	6 件
ライセンス契約等締結支援	7 件
開放特許等の個別案件紹介	6 件
知財に関する相談	92 件
外国出願支援事業申請掘起こし	0 件

(イ) 地域における知財ニーズへの対応や各支援機関との連携による知財に関する支援を行う「地域連携知財コーディネータ」を配置した。

実施内容	実施件数
支援機関訪問	78 件
企業訪問件	203 件
商標登録支援	7 件
知的財産権の出願支援	5 件
開放特許の個別案件紹介	0 件
知財に関する研修会等の開催	16 回
知財に関する相談	131 件

(3) 中小企業等外国出願支援事業

特許等の外国出願を行おうとする中小企業に対して出願費用を助成することにより、外国での知的財産にかかる戦略的なビジネス展開を図る支援を実施した。

- ・交付決定件数 5 件
- ・交付決定額 3,862千円

事業報告の附属明細書

平成 30 年度事業報告に事業の詳細を記載しているため、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第 34 条第 3 項に規定する附属明細書において、記載すべき事項が存在しないので作成していない。